

かんきょう観察会報告 No. 131

活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2020年6月6日（土） 午前9時～午後13時

観察地域：光が丘公園北交番前公園、光が丘公園（トンボ池（水生昆虫誘致池）～ あけぼの橋～くすの木広場～バードサンクチュアリ前～鑑賞池～テニスコート脇～バーベキュー広場～光が丘公園北）

参加者：長澤、神山、山田、坂本、川口、塩田、宮崎、柏原、浅原、佐藤、山下、荘司（計12名）

当日の天気：曇り時々晴、蒸し暑い

観察結果

アゲハチョウ科

- ①アオスジアゲハ
- ②アゲハ
- ③ジャコウアゲハ（成虫・幼虫）

シロチョウ科

- ①キタキチョウ
- ②スジグロシロチョウ
- ③モンシロチョウ

タテハチョウ科

- ①アカボシゴマダラ（春型）
- ②サトキマダラヒカゲ
- ③テングチョウ
- ④ヒカゲチョウ
- ⑤ヒメジャノメ

シジミチョウ科

- ①アカシジミ
- ②ウラギンシジミ
- ③ウラナミアカシジミ
- ④ツバメシジミ
- ⑤ベニシジミ
- ⑥ムラサキシジミ
- ⑦ヤマトシジミ
- ⑧ルリシジミ（成虫・卵）

セセリチョウ科

- ①キマダラセセリ

観察概要

コロナによる外出自粛が解除されて久々の蝶の会員が集まる現地参加観察になりました。午前9時前に光が丘公園北交番前にある団地の提供公園にジャコウアゲハの食草であるウマノスズクサを観察しました。そこでは、成虫は見られませんでした。終齢近い幼虫が結構確認できました。その後トンボ池方向（水生昆虫誘致池）に出発しました。天候は薄日が差し、少し蒸し暑い気温となっていました。トンボ池に行く途中で、アゲハ、モンシロチョウ、サトキマダラヒカゲ、ヒメジャノメ、ヤマトシジミ、キマダラセセリを観察しました。クララ・コマツナギ等が植えられている辺りを観察しました。そこにはルリシジミが産卵にやってきました。そして、コマツナギの花芽に産卵した卵を確認できました。また、テングチョウも観察出来ました。

トンボ池付近ではジャコウアゲハ♀、キタキチョウ、モンシロチョウ、ヤマトシジミが観察出来ました。

次に「曙橋（歩道橋）」を渡り光が丘公園本園に入りました。歩道橋を渡っている途中でクスノキの上部でアオスジアゲハが飛んでいるのが観察出来ました。

「くすのき広場」に向かう途中、芝生広場のクヌギ・コナラの林でムラサキシジミ、モンシロチ

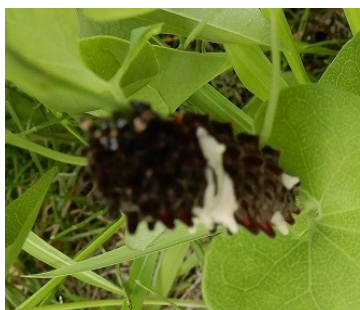
ヨウ、アカシジミを観察しました。その後、大きなクスノキのベンチで昼食をとりながら、そばの花が満開の珊瑚樹の周辺や「昆虫原っぱ」のクヌギ・コナラが 5～6 本ある辺りを観察していると、アカボシゴマダラ、ヤマトシジミ、モンシロチョウ、キタキチョウ、テングチョウ、ウラギンシジミ、ウラナミアカシジミが観察出来ました。

昼食後、「昆虫原っぱ」、「バードサンクチュアリ」前を通り鑑賞池に向かいました。途中キタキチョウ、ウラギンシジミ、ベニシジミ、ヒカゲチョウ、ヒメジャノメが観察出来ました。

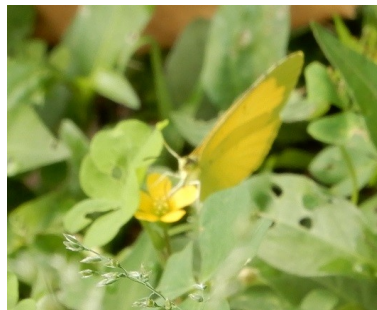
テニスコート前の花壇の辺りに来ました。その前の芝生でツバメシジミが観察出来ました。

「ちびっ子広場」を抜けて、「こども虫あそび広場」の所にやってきました。ここでベニシジミが観察出来ました。終了近く、解散場所でスジグロシロチョウを確認し、午後 1 時 20 種の蝶（幼虫を含む）を観察し、観察会を終了しました。

2020 年 6 月 6 日（土）観察写真



ジャコウアゲハ幼虫



キタキチョウ



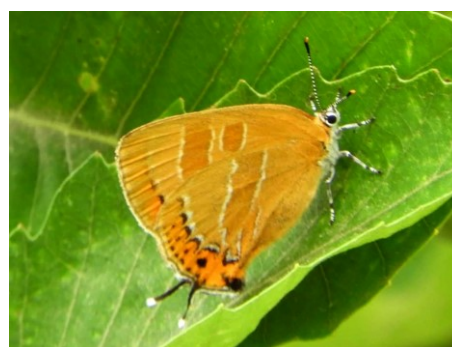
モンシロチョウ



アカボシゴマダラ



ヒメジャノメ



アカシジミ



ウラナミアカシジミ



ツバメシジミ



ベニシジミ



ルリシジミの卵



ルリシジミの卵（二日後）

なお、赤塚城址において、5月28日オオチャバネセセリを2014年以来の確認、5月30日にヒオドシチョウを2015年以来の確認報告がありました。